

自己保持回路（2）

学習内容

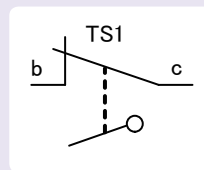
電磁リレーを使って、スイッチを OFF にしても LED が点灯し続ける自己保持回路を作成します。そして自己保持状態を解除するためのスイッチを設けて、それによって LED を消灯させる回路を作成します。

課題

押しボタンスイッチ 1 (BS1) を ON すると、電磁リレー 1 (Ry1) が働いて LED2 が点灯します。
押しボタンスイッチ 1 (BS1) を OFF にしても LED2 は消灯せず、点灯したままです。
トグルスイッチ 1 (TS1) を ON にすると LED2 は消灯します。

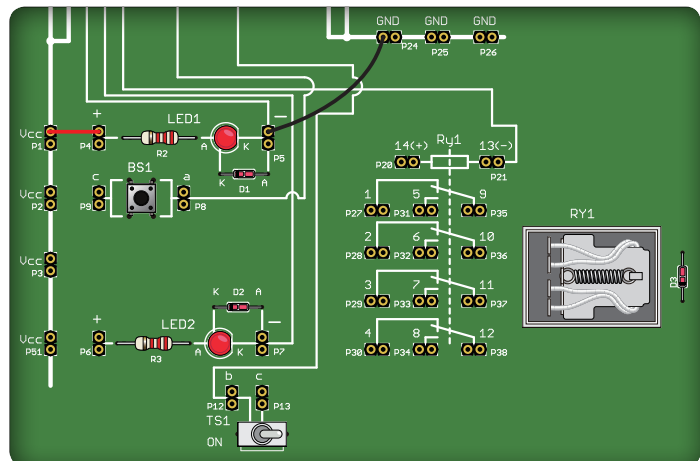
トグルスイッチ 1 (TS1) について

トグルスイッチ 1 (TS1) は、b 接点タイプの自動復帰型（スイッチを操作してもすぐに元に戻る）です。スイッチを操作しない状態で端子間が導通 (ON) しており、スイッチを操作すると端子間が解放 (OFF) されます。



配線する部品

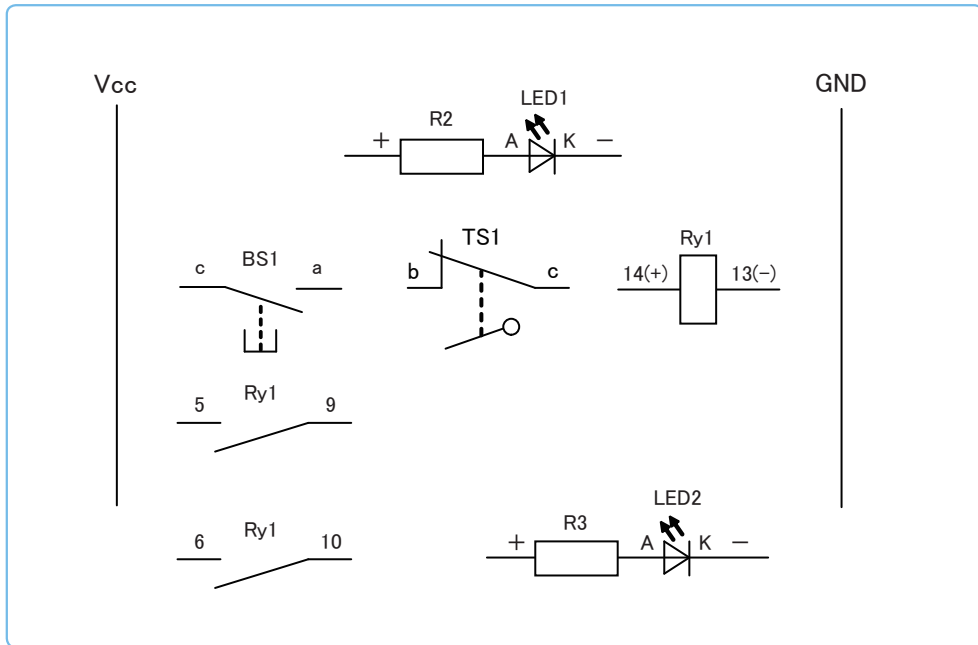
- ・ BS1 (押しボタンスイッチ 1)
- ・ Ry1 (電磁リレー 1)
：コイル (13,14) と接点 (5,9) (6,10)
- ・ LED2、R3
- ・ TS1 (トグルスイッチ 1)
(※ LED1 と R2 は STEP01 で配線済み)
上記の電子部品を Vcc 端子と GND 端子間に接続します。



自己保持回路（2）

回路図の作成と配線作業

下図に配線を記入し、回路図を完成させてください。



※回路図が完成したら、キットに配線を行って動作を確認してください。